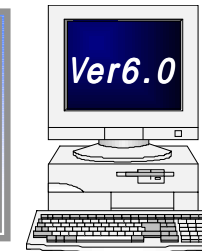
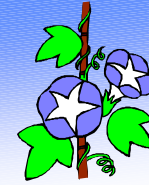


# 棚POWER インフォメーション

棚POWER95 Ver7.0 まもなくです!!

99.8.11 Vol.21



IConcept® サポートセンター

OSAKA / TEL(06)6821-2571  
TOKYO / TEL(03)5469-1153

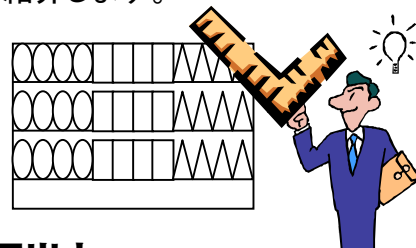
●http://www.iconcept.co.jp/  
●e-mail iccenter@iconcept.co.jp

## 棚POWER95 Ver7.0 内容予告2

今回も次回Verupで予定している新機能のいくつかをご紹介します。

### ①ルーラー表示でフェイスングがより便利に

フェイスングウィンドウにルーラー表示を採用します。各段の高さや商品、陳列されている位置の把握などの目安となり便利です。ルーラーの表示/非表示切替えも行えます。



### ②仮置きウィンドウに置いた商品の保存と帳票出力

フェイスング中の一時待避や、必須商品などの陳列忘れ防止などに活用できる仮置きウィンドウですが、Ver7.0からは仮置きウィンドウに商品を陳列したまま作業を終了しても、次にモデルを開いたとき保存された状態でフェイスングが開始できます。さらに、帳票メニューにも「仮置情報」を採用。仮置きウィンドウ内商品の帳票出力が行えるようになります。ファイル出力することも可能です。この機能は外部モデルとして保存した場合にも有効ですので、新製品指示などとして活用することもできます。



【仮置きウィンドウに商品陳列】

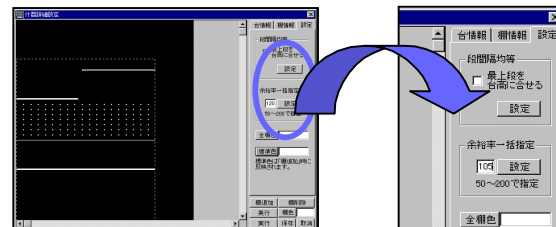


品名	数量	単位	備考
商品名	100	個	
商品名	50	個	
商品名	20	個	
商品名	10	個	
商品名	5	個	
商品名	2	個	
商品名	1	個	

【出力例】

### ③什器詳細設定で“余裕率”“棚高”を一括設定

什器詳細設定機能では、袋物商品の圧縮陳列や誤差修正用に余裕率の設定が行えますが、Ver7.0ではこの設定をすべての段を一括で行うことができます。また、各段の高さを変更する場合などに全ての段を一度の操作で同一の間隔に編集できる機能も新たに設け、作業性をアップさせています。



【什器詳細設定画面】



【拡大画面】

### ④投げ込み的な陳列再現も可能に

アイスクリームのような商品などは冷蔵ケース内とか、これ以外にもポケモノアイテムなど、籠に入れて投げ込み陳列されることが多くあります。従来もネット陳列やそのイメージをPOPとして登録し流用するなど対応可能でしたが、Ver7.0ではこのご要望に正式な機能として対応します。

### ⑤グループJAN

メンテナンス機能で商品情報を登録するとき、現在はJANコードに対して1商品を登録しています。この機能では、JANコードに対して複数商品を登録でき、最大10商品を1つの商品として扱うことを可能とします。投げ込み陳列ももちろんですが、同一JANコードでデザインや色の異なる商品を扱う場合や、バック商品などに対応できます。福袋のようにひとつの商品の中に別の商品が含まれるといった場合などにも有効です。

### ⑥一括商品入替え機能

任意のモデルを一度に指定して商品の入替えを行うことができるようになります。一括した処理ができるので複数モデルに対して修正をかけたい場合などに大変便利です。

POWER-SPACE体験版も同時提供

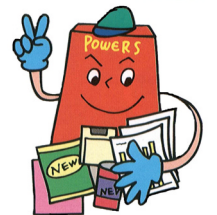
販売元：茨城日立情報サービス(株)

Ver7.0インストールCDに収録予定

店舗のフロア全体の再現、分析が行えるシステムです。

- フロア設計図をスキャナで読み込み、正確なフロア再現が可能です。
- 棚POWER95で作成したモデルや独自に登録した生鮮売場などが配置できます。
- 棚POWER95モデルからは、フェイスングの起動も可能で、陳列状態の確認や保存(上書き)も可能。
- 売場の統合管理による部門・担当者別の売場分析が行えます。

これまで寄せられたご要望をもとに、Ver7.0ではこれ以外にも新機能採用や仕様改善を行います。お届けは8月末から順次開始していく予定です。(ご紹介した内容や画面、帳票イメージなどは、最終的に変更が加えられる場合もあります。あらかじめご了承ください。)



### ●サポートセンター トピックス No.6

サポートセンターへのお問合せが多い項目や便利な機能のご紹介。

#### ●棚POWERのVerup作業について・・・

棚POWERのVerup作業を行なっている最中に、エラーが発生するといったお問合せを頂きます。まもなく最新バージョンがみなさまのお手元に届きます。Verup作業を開始する前には、次のことに注意してください。

- ・起動中のアプリケーションや常駐しているアプリケーションは全て終了させてください。起動時に自動で立ちあがるように設定されているアプリケーション(ウイルスチェックソフトやオフィスのショートカットバーなど)も必ず、終了させてから作業してください。詳細は、セットアップマニュアルをご参照ください。

#### ●プロテクタやインストールCD/FDの管理に気をつけてください

オフィスの改装やパソコンの買い替え、デスクトップ機からノート機へ棚POWERを移行しようとしたとき・・・など、いろんなケースで「プロテクタが見当たらなくなってしまった」「インストールCDやFDがあったはずなのに」といったお電話をいただくことがあります。ご存知のように棚POWERはプロテクタを装着しないと使用することができません。万が一の再インストールの場合にはCDやFDが必要になります。まもなく棚割作業も忙しい時期を迎えます。最新バージョンが手元に届いてもプロテクタがないと使えません。管理者以外の方がこのことをよくご存知でない場合も多いと思われるので、再度確認いただき、管理には十分注意してください。

特にプロテクタは万が一紛失された場合、仮に有償でも代替えをご提供することができません。USBポート対応タイプはPCとの脱着も頻繁に行われ使用されるケースが予想されますのでお取扱いにはくれぐれも気をつけてください。

今回から棚割の4大要素について説明致します。

そもそも「棚割の目的」とは何でしょうか。「何のために棚割をする」のでしょうか。「顧客ターゲットに合った、このような生活をしてもらうためには、このような商品が必要である」を前提に、それぞれの商品が、品切れにならないよう、過剰在庫にならないように、「店舗が開いている間、お客様に向かって一番良いフェース面を見てもらうように棚上に配置されていること」と言えるのではないのでしょうか。

一昔前までは、倉庫の在庫管理と同じ考え方で棚割に取り組む小売業が多かったのですが、最近では、商品管理の一部として、顧客と商品が売場で出会う非常に重要な場として、棚割を考えるようになってきました。この目的を達成するためには、

品揃えを企画      グルーピングを決定      ゾーニングを決定      各商品のフェース数を決定  
というプロセスがポイントになります。

- まず第一の「品揃え」について説明します。「品揃え」の目的は、ターゲット顧客に“何を”売りたいのかを決めることです。ポイントは、ある商品カテゴリーで店の主張を顧客に理解してもらう商品選択をどう考えるかです。
- そのためには、
1. 店の主張は何か
  2. 売場のコンセプトは何か
  3. 品揃えのコンセプトは何か
  4. 価格政策は
  5. 実販売数量・売上・利益動向は
  6. 市場の規模と成長性は
  7. 各メーカー動向は
  8. 各商品動向は
  9. 全国での扱い状況は
  10. エリア内での扱い状況は
  11. 商圏内競合店舗の扱い状況は
  12. 商圏内消費者消費動向は

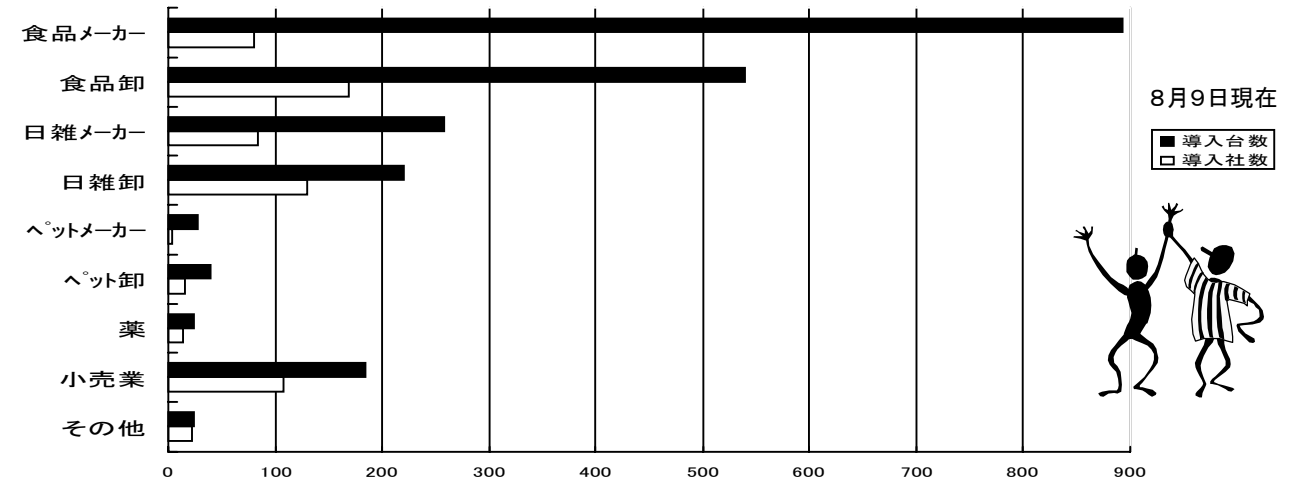
を十分検討することです。

「品揃え」を考える場合のもう一つのポイントがあります。それは「品揃え」改善時のデータ活用の部分です。自店の「品揃え」チェックをする場合に基準になるのがPOSデータと商品属性データです。POSデータは結果データです。自店舗の、自店に置かれている商品のみのデータです。この自店POSデータだけでは顧客の変化に対応した「品揃え」を維持するには限界があります。例えば、全国的に見た場合、出店している商勢圏内に見た場合、自全店平均で見した場合など比較検討することで客観的に判断ができる訳です。商品属性データについては、分類基準をどう設定するかがポイントになります。例えば、原料特性から、容器特性から、メニュー特性からと色々な切り口が考えられます。この切り口を自店の顧客特性に合わせたら何がベストなのか、あるいは、競合店舗と差別化する場合どう切り口を構築するのかといった時の基準になるものです。属性マトリックスを作成しブランク部分を探し、商品を追加するなどが効果的な使い方です。

以上、「品揃え」について説明しましたが、顧客ターゲットを明確に設定し、何が必要な商品なのかを決めることが第一のポイントになります。第二に、時間の経過と共に「品揃え」を変化させていかなければマンネリ化し、魅力のない店になってしまいます。「品揃え」を改善する場合、過去のデータとはいえPOSデータの活用と商品属性データの活用がポイントになります。

今回は「グルーピング」についてです。

棚POWER導入数【624社 2211セット】



棚POWER95 定期研修会が好評です

7月から開催しております定期研修会は、毎回多数の参加申込みをいただいております。現在は大坂サポートセンターだけで実施していますが、遠方からのご参加もあります。受講された感想として、非常に良かったというお声も多く頂戴しています。また、もっと内容を濃くした2日間実施の研修にして欲しいとか、東京でも実施して欲しい、MDPOWERの活用研修も行なって欲しいなど、ご要望も多数いただいております。今後の参考とし、もっと成果を期待できるものとするよう検討させていただきます。研修会に参加いただかなくても、実施内容に対するご意見/ご要望がございましたら、申込書に記入のうえお知らせください。

- < 今後の実施予定 >
- 9 月度
  - 9 / 7 (火), 9 / 14 (火), 9 / 21 (火), 9 / 28 (火)
  - 10 月度
  - 10 / 5 (火), 10 / 26 (火)



USBポート対応プロテクタについて

ノートパソコンの中にはプリンタポート(パラレルポート)が装備されていない機種が多くなってきています。こういった機種で棚POWERを使用するには、多くの場合別売のポートリプリケーター等を購入する必要がありました。しかしUSBポートがあれば、対応プロテクタを装着することで軽量化されたハードのメリットを損なわず、オプション購入の出費もかからないなど便利な点があります。ご希望の方には現在お使いのプロテクタとUSBポート対応プロテクタの交換を有償で受け付けています。詳細は7月のNews & NewsといっしょにFAXでご案内しています。(使用にあたり注意事項もあります)詳しくはサポートセンター宛てに問い合わせてください。

平成11年ユーザーフォーラムについて

恒例となったユーザーフォーラムは、昨年同様ホテル阪急インターナショナル(大阪市)で開催する予定です。開催日は10月21日(木)を予定しています。これまでに実施したユーザーフォーラムでみなさまから頂いたご要望を検討し、ご期待に沿った交流会となるよう企画中です。詳細は確定次第ご案内します。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。